



知っておこう！ 子どもの『熱中症対策(水分補給)』と『応急処置』

- 子どもは自分の身体の状態をうまく伝えられないため、子どもの休憩や水分補給は、大人から声掛けを！
特に活動中は20~30分おきに水・麦茶などの水分補給を促しましょう！
- 多量の汗をかいた時は、イオン飲料などで塩分と一緒に補給！ →糖が多いので、飲み過ぎには注意！
- 授乳中の乳児は普通の母乳・ミルクでも構わないが、汗を多くかいた場合は水や乳児用麦茶を飲ませても良い！
- OS-1などの経口補水液は、熱中症(脱水)の治療に有効だが、予防目的で連日摂取する必要はない。
(日常的に飲むには塩分が多く含まれているため)

熱中症環境保健マニュアル 2022

早めに気付こう!!!

乳幼児の熱中症の早期発見ポイント

- ☑ 身体が熱い (頬が赤く、触ると熱い)
- ☑ 元気がない・ぐったりしている
- ☑ 唇、舌、口の中が乾燥している
- ☑ 吐き気・嘔吐
- ☑ 不機嫌・泣き止まない
- ☑ おしっこが出ない、少ない



乳幼児は、自分の身体の状態をうまく伝えられないため、よく様子を見てあげましょう。熱中症は室内でも曇りの日でも発症します。遊びに熱中している時や眠っている時(たくさん寝汗をかきやすい)などは、熱中症の症状が出ていないか注意して観察しましょう！

昭和ナースリー7月感染症報告

- RS ウイルス 2名 (うさぎ・くま)
- ヘルパンギーナ 2名 (ひよこ・うさぎ)

熱中症の応急処置

もし、あなたのまわりの人が熱中症になってしまったら……。落ち着いて、状況確かめて対処しましょう。最初の処置が肝心です。

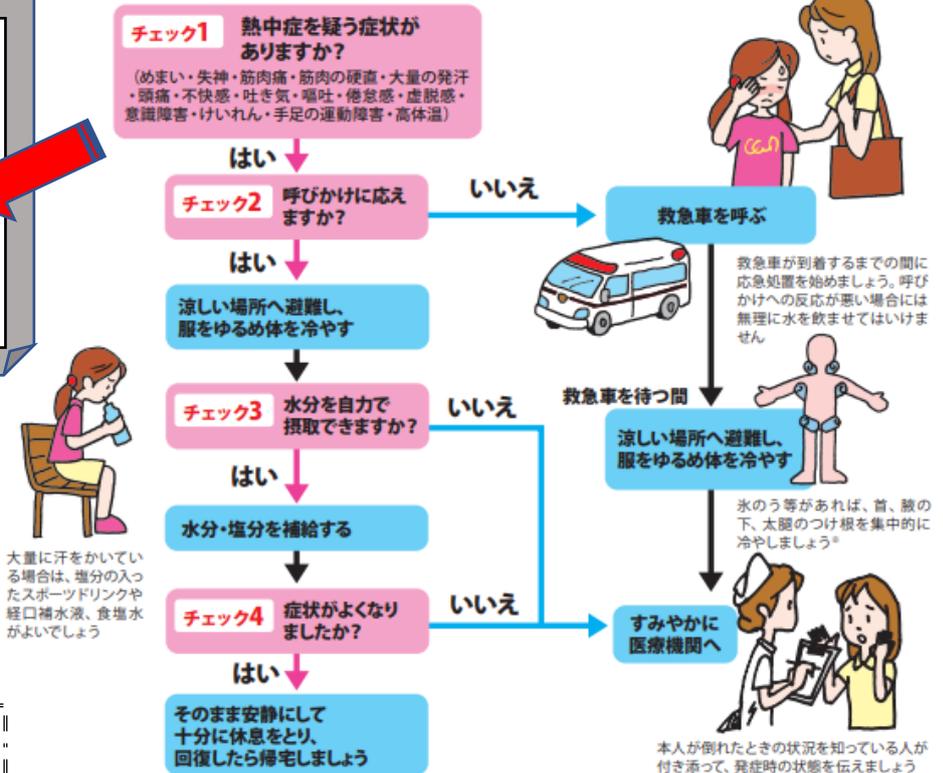


図2-7 熱中症を疑ったときには何をすべきか

7月13日 くま組 はみがき指導をしました



歯磨きの絵本を真剣に聞くくま組さん
カバさんの模型を使い、歯ブラシで口の中の汚れを落としてくれました

1~3歳児の毎日の歯磨き&仕上げ磨きは、親にとって大仕事ですよね。我が家では、寝る前の仕上げ磨きに重点を置き、普通の歯ブラシでは磨きにくい歯と歯の間や歯ぐきの境目などは、毛先が細いタフトブラシや子ども用糸ようじを使って磨いています。「乳歯はいずれ抜ける歯だから」と軽視せず、乳歯が生え始めたタイミングから歯のケアをいち早く行うことは、将来の歯の健康や歯並びにも影響を与える大切なことだと考えています★

【むし歯を作らないことが一番の治療！】
“予防”に勝る治療なし！